

2022年も残すところ2か月となり、秋も足早に通り過ぎようとしています。秋は、除草や落ち葉整理などの活動依頼が増え、暑くもなく寒くもなく活動しやすい時期です。生活リズムを整えて、毎日出勤できる身体作りが行いやすいのもこの時期です。障害のために、困難なこともあるかと思いますが、乗り越えなければならないこともありますので、一人ひとり自覚をして過ごしてほしいと思います。

就労支援オフィスの業務についての問い合わせは時々あるのですが、スタッフの応募はなかなかありません。ハローワークなどの関係機関と連携をしていますが、なかなかマッチングがうまくいかない状況です。

昨年度末に就労された方が、半年のトライアル雇用が終了しましたので、ハローワークの担当者と事業所を訪問させていただきました。事業所の方も障害についてよく理解をしていただき、本人も充実した日々を過ごしているようで安心しました。今後も頑張ってもらいたいと思います。

高圧洗浄機

小学校で、タイル貼りのデッキや玄関周辺などの洗浄を行っています。長い年月の間についた汚れを、高圧洗浄機で洗い落としています。高圧洗浄機が複数台あるので、スタッフが一人



1台で、準備・洗浄・片付けを行うことができます。水しぶきを上げながらの作業ですから、長靴やカップなどが必需品となります。準備不足の時もありますが、水を被りながらも集中して作業に取り組んでいます。



生垣の手入れ



生垣に、夏の間伸びた枝や草の整理も実施しています。狭い場所に入ったり、枝の間に手を入れたりハサミで枝を切ったりします。やりにくいときもありますが、体や腕をうまく使い作業を進めることができます。電動のヘッジトリマー（生垣バリカン）を使用して仕上げます。



足形シールの貼替え

トイレの順番待ちの目印に貼られていた足形のシールを貼り替えました。シール剥がしやスクレーパーを使用しますが、シールの粘着が作業のじゃまをします。しかし、スタッフの二人はシールよりも粘り強く作業に取り組み、ネバネバを剥がしていきます。一日中この作業に取り組み、トイレだけでなく、特別教室の手洗場に貼られた足形シールも貼り替えることができました。

